



和田 美奈 議員

MINA WADA



新生クラブ 市民の安全・安心を守り、市民の心に寄り添うことが重要

問 新生クラブは令和2年度に2回の要望書を山本市長に提出した。行財政改革に努められ、子育て、福祉など市民の満足度が高い施策が充実したことに感謝したい。

答 希望する全ての市民が、円滑にワクチン接種ができるよう1月25日には「ワクチン接種対策チーム」をいち早く発足させ、模擬訓練も行い、準備を進めている。本市へは4月12日の週にワクチン500人分が来るため、まずは80歳以上の方を対象に集団接種会場にて行う。

問 市民への情報提供を迅速に行って頂き、接種されない方への差別や偏見が起きないように十分な配慮をお願いしたい。

答 昼独居などの高齢者にも対応したタクシー券の利用助成の

問 条件緩和はどのようなものか。

答 高齢者のお出かけ支援として、タクシー事業を拡充し、新たに高齢者タクシー事業の対象であった75歳以上の高齢者がおられる全世帯に対して、タクシー券を交付し、孤立化の防止、健康寿命の延伸に取り組み。

問 揖龍南北幹線の開発におけるまちづくり

答 決定した山陽自動車道龍野ICから四箇までの開発と、それより南の開発計画は。

問 IC周辺については、複合型商業施設の誘導を中心に検討している。門前西交差点付近についても流通業務施設を誘導できるように検討していく。

問 揖龍南北幹線道路については、新宮地区の大鳥踏切以北の工事も進んでいく。将来の市の発展を考え取り組んで欲しい。

その他の質問事項

- コロナ感染防止対策
- 市民の安全・安心（消防団）
- 人権推進事業
- 学校園統廃合によるまちづくり
- 地場産業及び観光振興
- 揖保川水系河川の整備

創政会 令和3年度施政方針について



松本 良三 議員

RYOZO MATSUMOTO



問 「いきいきと人が輝くまちづくり」から以下を問う。

問 「人」を市民と読ませる表現をしたことへのこだわり、その意図について問う。

答 市民、企業・団体等の法人、外国人など、すべての方々を総称して「人」と表記し、加えて、私の信条とするたつの市の主役である「しみん」を重ね合わせ、新年度の市政運営に当たる私の決意として表現したものです。

問 子ども・子育て世代における転入超過基調が見え始めたところがあるが、その根拠は何か。

答 転入超過基調とは、当該年齢層（30歳～44歳）について住民基本台帳に基づき転入・転出を差し引いた結果であり、転入者数が転出者数を上回る傾向にある。

問 1ターンの、Uターン促進対策について問う。

問 「人が集いにぎわいあふれるまちづくり」から以下を問う。

問 観光駐車場を整備し利便性を高めるとあるが、公が担うべき道路・景観等、具体的な計画の推進は怎么样了なっているか。

答 本年度から2年間をかけた、重要伝統的建造物群保存地区を中心とした龍野地区全体の活性化を図るための計画である「龍野地区まちづくりビジョン」の策定を進めている。

問 新たなライフスタイルとして定着しつつある、オンラインによる移住・交流フェアに参加し、本市の魅力や全国へ発信する。また、転入者定住促進住宅取得支援事業、手厚い子育て支援施策を継続していく。

その他の質問事項

- 一歩先を見据えた確かな行政運営について

